

斯ノ如ク我社幹部が三編後ヲ掲揚セザリレ事ヲ確認レ而シテコレヲ番  
 然ノ必置ナリトレ市萬遺漏ナク半年間モ考究セタル結果ナリトレ社内  
 外ノ非難ニ對シテモ必カモ恥カル迄ナク國民ノ所ニ醒覺タリ得ル根本精  
 神ノ若シ社ヲ支配シ海運界ヲ支配シ引イテ國民ノ間ニ規範タルニ到レ  
 ハ國家ノ為メ寒心ニ堪ヘサルハ敢テ吾人等ノミニ非サルベシ  
 何故我社幹部が直チニ陳謝ノ苦心ヲ表明レ得ザリレカ因ワラ未タ所深  
 キモノアルヲ夙ニ知レル所ナリ  
 (ハ) 管峯丸其他ニ於テモ尚不致ノ毀壞ヲ決セリ

以下次頁

(二) 我社綱紀弛緩 人事頹廢 真相

所謂敗壞華カナリノ頃我社ニ營利學達ト激關の情弊甚キキアリ。為メ約三年程前より南正  
 運動表面化シ船長及機長明訓會等、社内南正ヲ為メノ團結カ生ラ當務連言ノ今日ニ至  
 ルモ念々其ノ杯勢ハ依然トシテ南正運動ハ逆テ實カニテリ。社息ニ正教ヲ重シ國ノ愛スル南  
 正人々ハ極端ナル聲壓ヲ受ルニ至ラズナリトハ到處想像及ハルトコトナレトモ事實ハ嚴シク証明シ居ル  
 ンチアル

- (1) 海上高等船員ノ專致ヲ受ケ人格高潔ナル海務幹部ハ是社ヲシテ及レ官ヲ志せず或ハ大新聞紙面  
 マン為ニ賑シテ其ノ重役海員主腦部トナシテ社息ハ汚サレ且宋位階落ル來教多クモナレ共ハ  
 (以) 海上船員ノ集合ヲ禁止シレトシテ為メ一船長ハ自殺シテ南正人々憤不致ハ海務監督ニ遷  
 シ其他全クノ罷免會ハ勿論海上社員ノ志士會ヲ禁止ス至ツハ實由々ノ問題ト云ハハナラナイ
  - (2) 南正中人物ノ采給進級ヲ阻止シ或ハ報給ヲ減シ
  - (3) 南正人々出限得ル限ニ盡セル為メニ進級ニ采報セシメ
  - (4) 南正人々南正運動ニ參加セザリシ者ヲ拔擢進級采報給セシメ
  - (5) 機關部士官ノ人事行詰リ打問スル必要アリ而シテ優秀ノ是社ヲ圖ルモノラテ既ニ南正ヲ試シ社  
 確立國運ノ隆高ヲ祈念スル有為ノ人々教入シテ他社ニ轉換シテ暗ニ威嚇シシマアリ
  - (6) 二ノ社息ヲ年々皇基俸長ヲ誅トスルニ非ス勿論功績優秀ト自危共ニ諷シ得ル者ヲ社的功績員  
 傷カラ重視サレ多敷優秀ノ先輩ヲ飛ビ起クテ上位ニシテ權勢ヲナストマコトニ仰願シテ昨日  
 本的人事ヲ行ハシ及威社社内ニ起サレタメ為メニ敬慕シ生々ハ心ヲ動搖セシメ知カザルモノアリ
  - (7) 近時其高等南正學校ニ對シ吾社幹部ヨリ「吾社ハ何十年ノ上ニシテ傳統ヲ有シ過テ於テハ成績優  
 秀ナル者ヲ採用シ奉リレカ今後ハソレノ成績如何ニ俾ラス吾社ノ傳統ニ副テ者ニミテ  
 送フニ賞ヒタイレト申シタル事安モアル
- 以テ如キ例ニシテ然ラズ日本トシテ到底新ス能ハサルニト信スルモノモ心イセシ國  
 家の三重大ハ海運業ニ關係スル人々ヲ愛社愛國ニ激シ然ル有為ノ人材ハ一個半個ノ積習ニ依リテ  
 左右シ社内ニ優勝スルナトハ實ニ大難ニ照顧シテ新ス能ハサルニト云ハハナラナイ